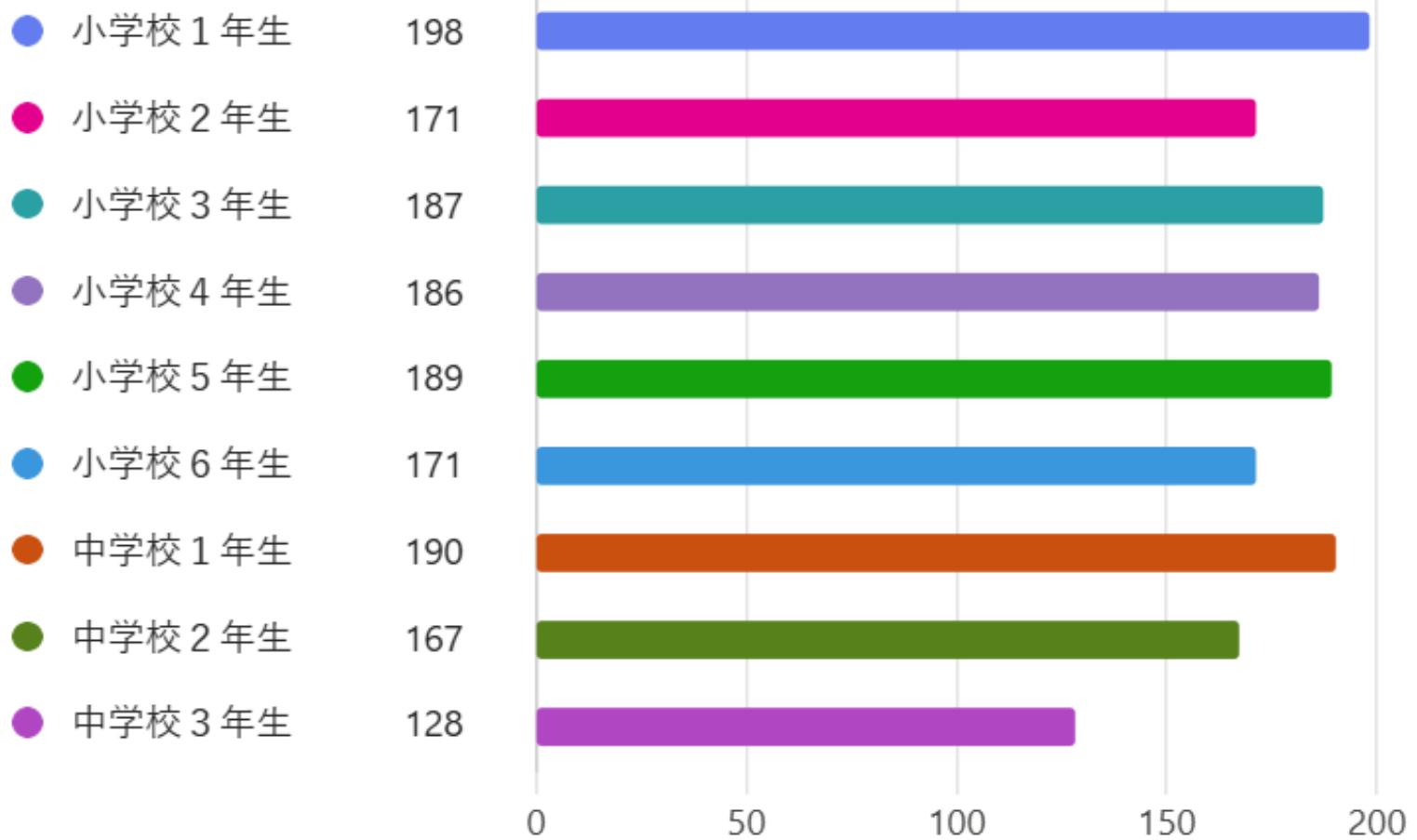


# 令和7年度 「ひこねラーケーションの日」 試験的実施 保護者アンケート結果の概要

## 【調査の概要】

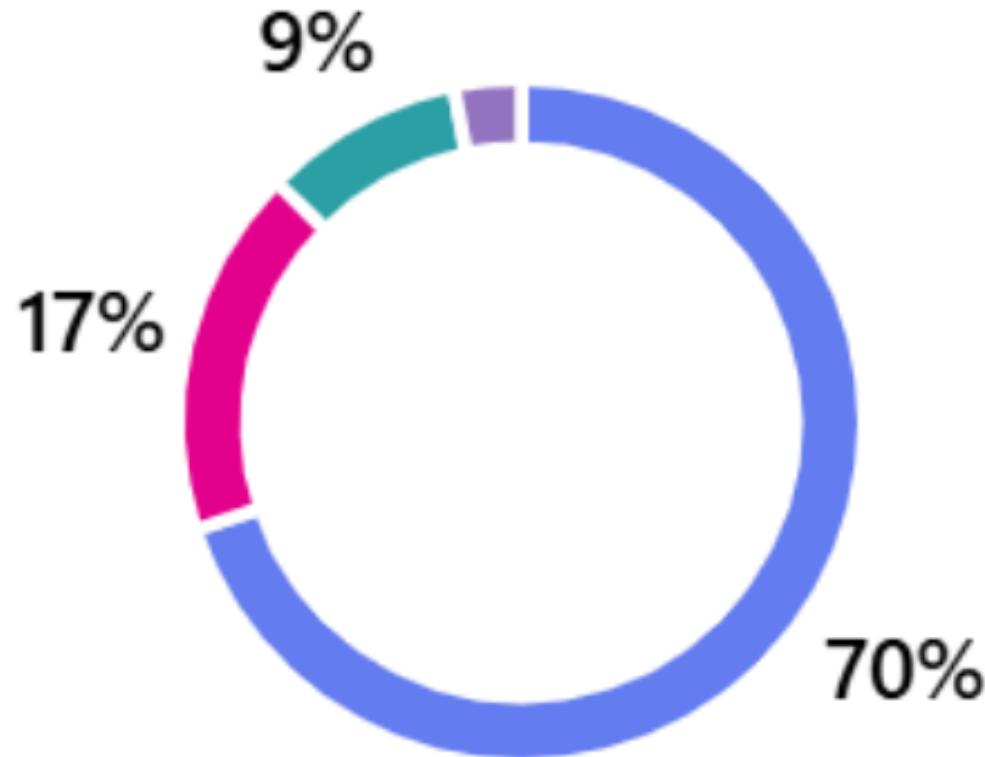
|      |                    |
|------|--------------------|
| 調査対象 | 彦根市内の小中学校の保護者      |
| 実施期間 | 令和7年12月8日～令和8年1月9日 |
| 回答数  | 1,260名             |
| 調査方法 | インターネットアンケート       |

# お子様の学年（兄弟姉妹はそれぞれ選択）



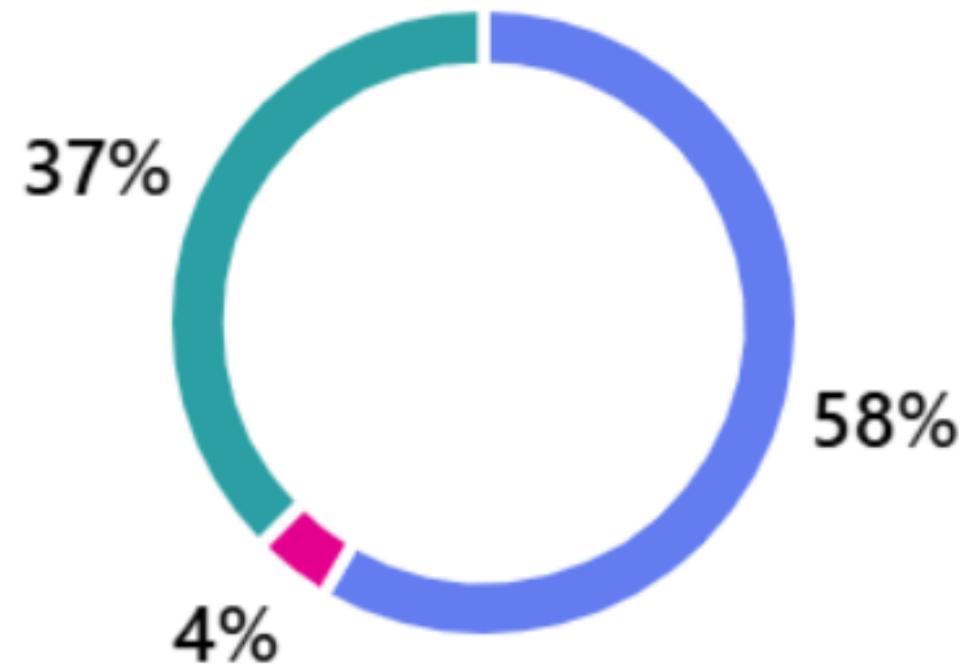
# 今年度ラーニングの日を 何日取得されましたか。

- 
- 0 日 881
  - 1 日 220
  - 2 日 119
  - 3 日 40



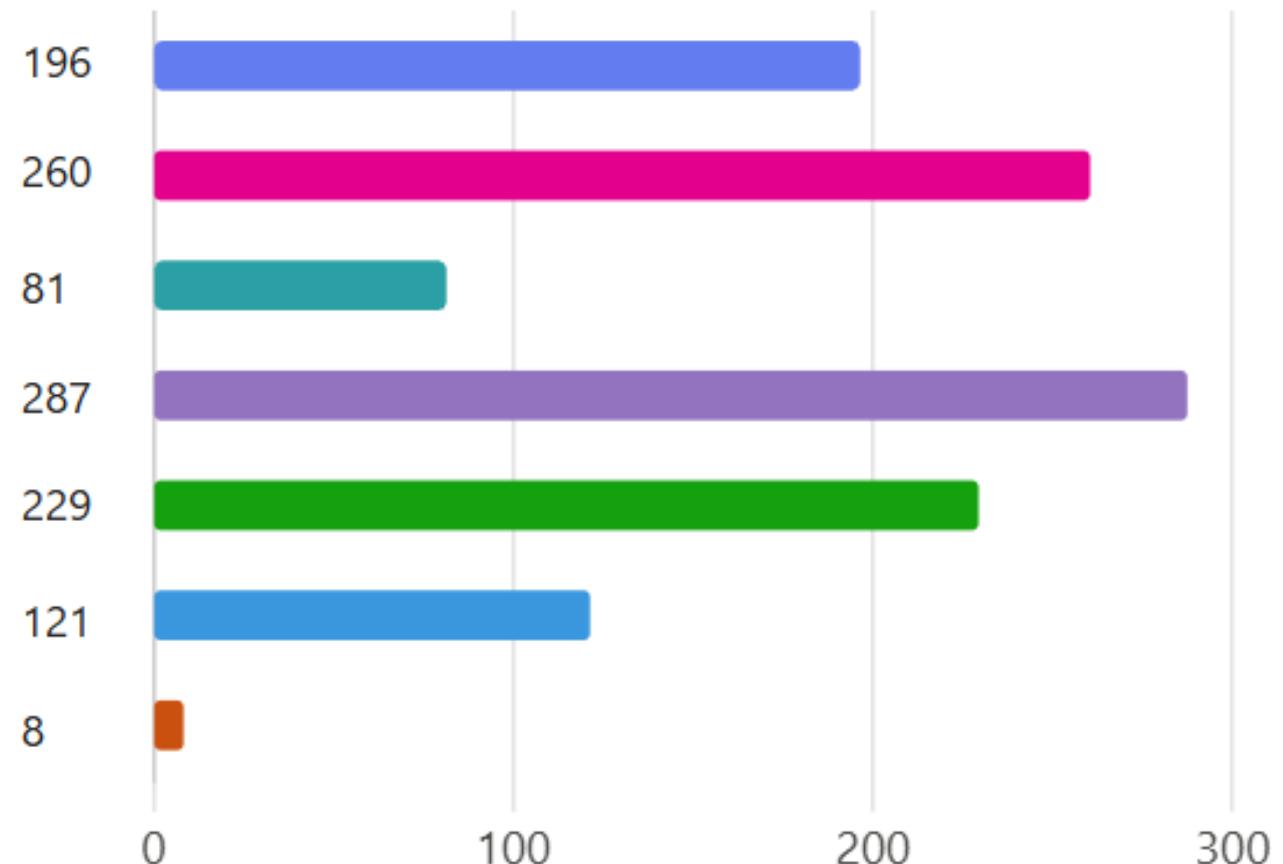
# 次年度も制度の継続を希望しますか。

- 希望する 737
- 希望しない 51
- どちらでもよい 472



# 「ひこねラーニングの日」を取得されて、 次の項目のうち「あてはまる」と思う項目を すべて選択ください。(複数回答可)

- 意欲的に校外での活動に取り組むことができた。
- 校外での体験を通して子どもの学びを広げることができた。
- 校外での体験や学びを日常生活や学校生活に生かすことができた。
- 親子のふれあいを深めることができた。
- 校外での体験を通して親子で学びを広げることができた。
- 保護者が自分の働き方・休み方について考える機会となった。
- 特にあてはまることはない。



# 今年度の「ひこねラーチェーションの日」試験的実施の感想や改善点について（主なご意見）

---

- 1 肯定的な意見
- 2 改善点についての意見
- 3 反対の意見
- 4 その他の意見

「ひこねラーニングの日」試験的実施の感想や改善点について（主なご意見）

## | 肯定的な意見（その1）

### 「平日に学校を休む」ことへの評価

- ・子どもが負い目を感じず学校を休んで外での学びができてよかったです。
- ・平日に休ませるのは気が引けていたが、こういった制度があり、胸を張って休めるのが非常に良い。
- ・欠席扱いにならずに有意義な時間を過ごすことが出来るのは、とても良い取り組みだと思います。

### 平日のメリットと家族時間の確保

- ・土日は混雑する場所でも、平日だとゆっくりと多くを学ぶことができた。万博や博物館へ行けたのはとてもよかったです。
- ・親の仕事が土日休みではない職種なので、このような機会がないと家族で出かけることが難しい。制度を利用してことで家族の時間を楽しむことができた。
- ・平日しか子どもとの時間がとれないこともあるので、ありがたかったです。

「ひこねラーニングの日」試験的実施の感想や改善点について（主なご意見）

## | 肯定的な意見（その2）

### 教育的意義と学びの広がり

- ・ラーニングをきっかけに、子供の学びが広がった。体験したことを自分で認識できる良い機会になっている。
- ・子ども自身に日程計画書を作ってもらい、その通りに行動することで、今後の人生に活きてくると感じた。
- ・普段通うことのできない海外の学校へ通うことができ、大変有意義だった。視野が広くなった。

### 制度の継続希望

- ・とても素晴らしい取り組み。来年もぜひ続けてほしい、強く希望します。

「ひこねラーニングの日」試験的実施の感想や改善点について（主なご意見）

## 2 改善を求める意見（その1）

### 申請期限を短くしてほしい

- ・原則1週間前は早すぎる。親の休みが直前に決まることがあるので、前日や2日前、当日でも申請可能にしてほしい。
- ・いきなり行くことになり間に合わなかつた。遡っての申請や事後申請も許可してほしい。

### 手続きやレポートの簡素化

- ・報告書（作文）やレポートを提出するのが面倒、手間。小中学生で共通の様式にしてほしい。
- ・申請から報告まで、すべてテトルやWeb（ネット上）で完結できるようにしてほしい。紙のやり取りをなくしてほしい。

## 2 改善を求める意見（その2）

### 学習の遅れへの不安とフォロー要望

- ・休んだ日の授業内容がわからなくなる。その日の授業プリントをもらえるようにしたり、どこまで進んだか教えてもらえると助かる。
- ・高学年や中学生は学習の遅れが気になるため、フォローの仕方や猶予がわかれれば取得しやすくなる。

### 取得日数や対象日の拡大

- ・年間3日は少ない、5日くらいに増やしてほしい。また、半日単位や時間単位での取得もできるようにしてほしい。
- ・「対象外の日」を減らしてほしい。学校ごとに違うのがわかりにくいので統一してほしい。

「ひこねラーニングの日」試験的実施の感想や改善点について（主なご意見）

## 3 反対の意見（その1）

### 学習・授業を優先すべきという意見

- ・授業を休んでと言うのが、ちゃんと聞いててもいっぱいいなのにと思うと休ませられません。
- ・たとえ修学目的でも、児童が家庭の事情で休むこのシステムには反対。授業を受けないという選択肢があってはならない。

### 制度の意義への疑問

- ・欠席で出かけても本人や家族にとっては同じこと。あまり意味がないし必要でない。
- ・手続きの手間や取得後の課題を考えると、普通に「家の都合」として休んだ方が楽。

## 3 反対の意見（その2）

### 不公平感・格差への懸念

- ・仕事を休めない家庭や経済的事情がある家庭との格差が生まれる。行けない子が羨ましがることもあり、配慮が必要。
- ・最初から自主的に色々できる家庭のための制度に公的な意義は感じない。

### 教員への負担や適切な活用がされているかの懸念

- ・先生方の負担が心配。
- ・適切でない活用がされるくらいなら制度自体なくてよい。

## 4 その他の意見

### 制度自体を知らなかった・わかりにくい

- ・そもそも制度を知らなかった。詳細はどこを見ればわかるのでしょうか。もっと広報・PRが必要。
- ・使い方がわからず戸惑った。マニュアルを配ってほしい。
- ・利用したかったが、テスト前だったり行事前だったりとタイミングが合わず使えなかった。
- ・申請の仕方がわかりにくく、取った人からも「手続きが複雑」と聞いて諦めた。
- ・学校側も制度のことをきちんと把握されているのか、気になった。

### 質問・確認事項

- ・海外旅行などで何日まで連続で取得できるのか。→3日までです。
- ・早退は対象になるのか。→なりません。
- ・天候による日程変更は可能なのか。→可能です。

アンケートへのご協力  
ありがとうございました

---

皆様からいただいたご意見を生かし、次年度の方向性を  
検討させていただきます。